

全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 10000m 競歩にて 愛知製鋼陸上競技部 山西利和選手が1位、 丸尾知司選手が2位入賞

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聡）所属の山西利和選手と丸尾知司選手が、9月22日（日）に山口県にて開催された「第72回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会」の男子10000m競歩に出場し、山西選手が38分27秒34で1位、丸尾選手が38分40秒26で2位に入賞しました。

当日、山西選手はレース序盤から集団を飛び出すと、圧倒的なスピードで最後まで先頭を歩き続け、1位を掴み取りました。

丸尾選手も持ち前の粘り強さを活かした速いペースの歩きで先頭集団を引っ張り、山西選手に続いて2位でゴールしました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

【参考】

1. 参考記録

1位	山西利和選手	38分27秒34	*自己新
2位	丸尾知司選手	38分40秒26	*自己新
7位	諏方元郁選手	39分03秒92	*自己新

2. 山西利和選手、丸尾知司選手プロフィール

<https://www.aichi-steel.co.jp/track/team/>



山西利和選手



丸尾知司選手



表彰式